

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

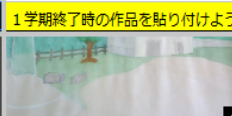
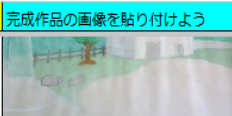
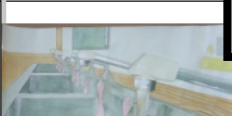
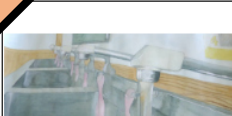
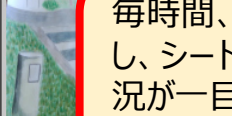
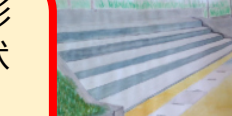
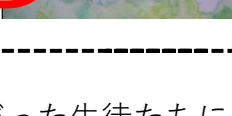
天草市立本渡中学校（熊本県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 Googleスプレッドシートを活用した振り返りの共有と、その後の指導改善 1 / 2

学校全体で、スプレッドシートを用いた振り返りの共有を行った。

1. 振り返りの共有

（美術科の例）言葉での振り返りに加え、実際に作品が完成していく記録を残した。

出席番号と氏名	1学期終了時の作品を貼り付けよう	1学期の学習を振り返ろう	完成作品の画像を貼り付けよう	主題と決めた理由は？	表現の工夫（下書き）	表現の工夫（彩色）	備
		法で色を塗ることができました。また、草が生えているソファール場と体育倉庫横に生えていて、遠近感を出すために色を塗りました。		思ったけど挑戦しているかと思つてこの写真にした。		また、山と木の色が被らないように、ちょっと色を変えてみたり草の部分では草が生えているようにみせるために点々ありで彩色でき	
		いろいろな技法を使うことができたので、次はもっと上手に描きたいです。				色付けで手前のほうを暗くし奥のほうを薄くすることで遠近感をでせし、下書きも丁寧にすることができたのでよかったです。そして絵具は最初薄く塗りあとから深みを出すために少しずつ色を濃くしていくことを意識しました。そのおかげで途中の作品と完成作品を比べると深みが完成した絵のほうがよくできていたのよかったです。	
		毎時間、作品の状況を撮影し、シート上で共有。進捗状況が一目で分かると同時に、生徒自身が制作過程を視覚的に振り返ることができる。		この場所はいつも部活に行くときと部活終わりの時に一礼とあいさつをしている場所だったので思いに残ったからです。また、階段を書いてみたかったし、遠近感のある絵を描きたかったのでこの場所にしました。なので主題は「部活へ続く階段」です。	階段の奥行きや遠近感を出すためにだんだん小さく書いたのと一番前にある棒？みたいなものの下書きを大きく遠近感があるように表現しました。後ろの範囲を狭くして一番目立つように階段を大きく書けるようにしたところが工夫点かなとおもいます。	階段の影が難しかったです。階段の影の青と土の黄色でカラフルになるように塗りました。草の塗り方を覚えて生えてはらって塗りました。影をどのくらい暗くすればいいかわからずに濃くするのをためらっていてあまり暗くならなかったのよかったです。	
				今年は学校の敷地内じゃないところを	ほとんどが木なので下書きに工夫はあま	一枚一枚葉の色を変えることはできな	8

<考察>

これまでの完成作品を互いに見合うだけだった生徒たちにとって、制作の過程を共有し、どのように制作を進めれば良いかを互いに確認しながら取り組めたことは非常に有意義であった。同じ構図の友人と話し合ったり、陰陽のバランスや色合いについて意見交換をしたりと、進捗状況を共有したからこそできた学びも多かった。「〇〇さんからのアドバイスで良くなった」「〇〇さんの技法を取り入れて良かった」「〇〇さんの表現は自分にはないもので、参考になった」など、他者参照することによるメリットを生徒自身が感じ取ることができた。

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

天草市立本渡中学校（熊本県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 Googleスプレッドシートを活用した振り返りの共有と、その後の指導改善 2 / 2

学校全体で、スプレッドシートを用いた振り返りの共有を行った。

2. 指導改善

S：父の様子や行動から妹への思いや父親の人柄を読み取り、まとめる。

A：父の妹に対する気持ちがわかるところにサイドラインを引き、そこから父の妹への思いを想像する。

B：父の妹に対する気持ちがわかるところにサイドラインをひく。

(国語科の例)

②文章の構成や、人物や出来事を語る時の表現から、筆者の思いを考える。	
【読む】後半の思い出から疎開している妹に対する家族の心情を捉える。	振り返りの視点
2	
S：父の様子や行動から妹への思いや父親の人柄を読み取り、まとめる。	周りの説明や意見で考えが
B：まあまあできた	(記述での振り返り)

<考察>

単元や本時の学習におけるゴールや振り返りの視点を提示することで、生徒は見通しを持って学習に取り組んだり、自己の学習を的確に振り返ったりすることができた。また、生徒は毎時の振り返りをもとに、次時以降の計画を適宜修正することができた。

教師は生徒の振り返りから次時の学習課題を引き出すなど、生徒の意見を中心に据えた授業作りを行うことができた。GIGA環境を活用することで、これまでの「つぶやき」だけでは拾い出すことができなかった生徒の思考等をその後の指導に活かすことができた。

単元全体を見通し、生徒自身が学習計画を立てる。

単元目標	①随筆の味わい方を知り、日常の読書に生かす。	②文章の構成や、人物や出来事を語る時の表現から、筆者の思いを考える。					
学習課題	【読む】本文中の前半部分の思い出から父親の人柄を読み取る。	振り返りの視点	【読む】後半の思い出から疎開している妹に対する家族の心情を捉える。	振り返りの視点	【読む】後半の思い出から父親の妹に対する思いや父親に対する私の思いを読み取る。	振り返りの視点	単元の学びを振り返って
	1		2		3		
氏名	B：父親のことがわかるところにサイドラインをひく。	周りの説明や意見	A：父の妹に対する気持ちがわかるところにサイドラインを引き、そこから父の妹へ	わかったことわが	S：父の様子や行動から妹への思いや父親の人柄を読み取り、まとめる。	授業の前と後で考	ほかに学習してみたい、調べてみたい、考えてみたいことは？
	B：まあまあ	記述による振り返り	C：まあまあ	記述による振り返り	A：よく	記述による振り返り	記述による振り返り

毎時の振り返りをもとに、次時の計画を修正していく。